

諏訪広域連合

# 広報 すわこういき

● 岡谷市 ● 諏訪市 ● 茅野市 ● 下諏訪町 ● 富士見町 ● 原村

～ ひびきあい みらいへ 諏訪の 輪はひとつ ～

Vol. 63

2013年12月号

## 主な内容

平成24年度決算状況

諏訪広域消防本部一元化について

灯油流出事故の予防について

諏訪地区小児夜間急病センター受診案内

広域トピックス・介護保険課からのお知らせ



- ・圏域市町村：3市2町1村
- ・圏域人口：200,640人
- ・圏域面積：715.41km<sup>2</sup>  
(平成25年10月1日現在)

## 災害時の臨時FM放送局 協定締結



臨時災害放送局協定書調印式 平成25年8月21日 諏訪市役所特別応接室  
写真左から下諏訪町長、茅野市長、岡谷市長、エルシーバイ河口社長、諏訪市長、富士見町長、原村長

諏訪広域連合とエルシーバイ株式会社は、「臨時災害放送局の開設及び運用に関する協定」を締結しました。諏訪圏域において大規模災害が発生し、住民に対し災害関連情報の伝達手段として臨災局の開設が適切であると判断した場合に、コミュニティFMを持つエルシーバイ株式会社はその運用を委託し、災害情報に特化した放送を行います。いち早く必要な情報を住民に提供することにより、災害等による被害の軽減化を図り、住民生活の安全確保に寄与することを目的としています。



平成27年4月

# 諏訪広域消防本部の体制が充実します

(消防本部・岡谷消防署・諏訪消防署・茅野消防署・下諏訪消防署・富士見消防署・原消防署)

諏訪地域の消防署は、平成11年に一つの組織として広域化され「諏訪広域消防」として発足しましたが、火災をはじめとする災害活動は、それぞれの消防署が各市町村のエリア内だけで活動を行ってきました。

近年、東日本大震災や集中豪雨など、災害は大規模化・複雑化し、その災害対応も高度化するなど、消防を取り巻く環境は大きく変化し、より強固な消防体制の構築が全国的にも求められてきています。

諏訪広域連合では、消防体制の更なる強化と、より質の高い消防サービスが提供できるよう検討を重ね、本年9月「諏訪広域消防本部一元化実施計画」を策定しました。

平成27年4月、新たな諏訪広域消防体制をスタートさせ、住民サービスの一層の向上を図っていきます。



## 消防本部・消防署・分署

### 〈消防本部〉

- ◆現在の岡谷消防署内から、新たに岡谷市に建設される新消防庁舎内に移転します。
- ◆各消防署で行われていた事務は、消防本部に集約し専門的かつ効率的な事務を行います。
- ◆新たに「消防指令センター」を整備し、諏訪地域全ての119番を受け付け、消防署・分署に指令通信を行っていきます。

### 〈消防署・分署〉

- ◆現在の消防署・分署の位置や名称は変わりません。
- ◆岡谷消防署は新消防庁舎に移転します。



新消防庁舎イメージ図



## 出動体制が変わります

- ◆現在は、消防署が置かれている市町村の中だけの出動ですが、この枠を取り払い、諏訪地域全域を出動範囲とし、複数の消防署・分署からその災害に必要な数の消防車やはしご車などを119番通報と同時に出動させ、災害初期の活動を充実強化します。

- ◆消防指令センターは、全ての消防車両の位置をリアルタイムに監視するため、災害発生現場にもっとも近い消防車両を出動させることができます。これにより、現場到着までの時間短縮と的確な消防車両の選択や編成が行えるため、被害の軽減や救命率の向上を図ることができます。

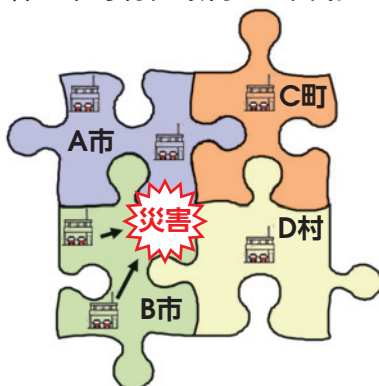


消防指令センターイメージ図

### 出動イメージ図

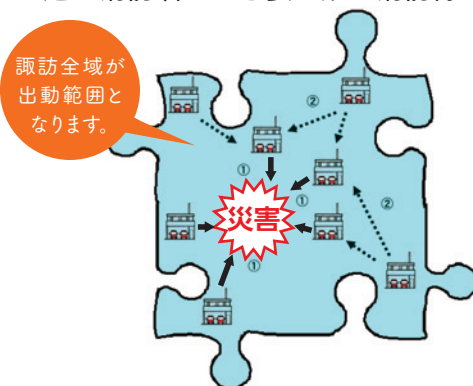
(現在)

各消防署が市町村区域内だけ出動



(新体制)

より近い消防署から必要な数の消防隊が出動





## 各種業務を専門化・高度化します

- ◆火災を予防するために必要な建物の消防用設備や危険物を保有する施設を法的に規制する事務は、消防本部に集約し、専門化します。
- ◆予防査察(立入検査)や火災の原因調査などは、消防本部で統括し、火災予防体制の強化と、業務の質の向上を図ります。
- ◆救急救命士の適正な配置により、救急・救命体制をより高度化します。
- ◆特殊な救助災害(放射線事故や生物・化学災害)にも対応できるよう、高度な技術・資機材を備えた「特別救助隊」を新たに配置し、救助業務を高度化します。



## 消防団・関係団体との連携は今までどおりです

### 〈消防団〉

- ◆消防団の活動に係る事務は、今までどおり各消防署で行います。
- ◆定期的な会議や訓練などを通じた連携はもとより、災害現場での更なる連携の強化を図ります。

### 〈関係団体〉

- ◆消防協力団体や防犯組合に係る事務は、今までどおり消防署で行い、協力して安全安心なまちづくりを推進します。
- ◆医療機関との連携は、今までの体制を引き続き継続します。また、医療機関の理解と協力を得て、病院に到着するまでの救急体制の更なる充実を図ります。



消防は、火災をはじめ水害や地震などにおける消火や人命救助、また病人や事故などの救急・救助活動において、住民の生命・身体・財産を守る重要な任務を担っています。

「諏訪広域消防本部一元化実施計画」に基づき、より強固な消防体制を構築し、引き続き諏訪圏域住民の安全と安心な生活を守ってまいります。

詳しい内容は、諏訪広域連合ホームページに掲載してあります「諏訪広域消防本部一元化実施計画」をご覧ください。お問い合わせは諏訪広域消防本部(21-1190)又は、最寄りの消防署まで

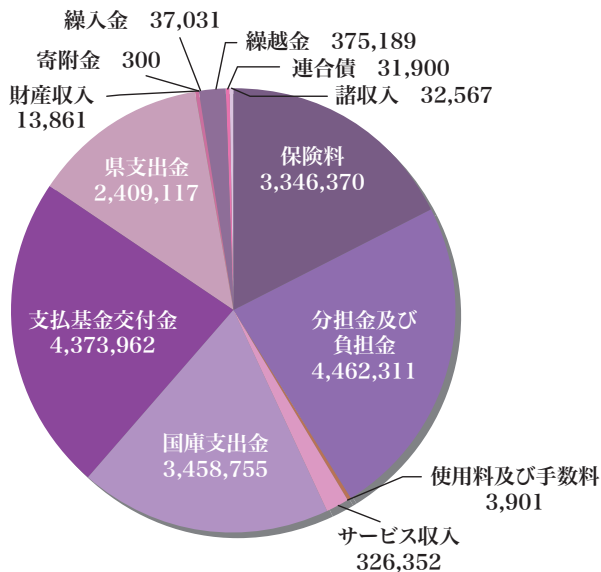
# 平成24年度 決算状況と主な事業

平成24年度の諏訪広域連合決算については、一般会計歳入2億147万9,091円、歳出1億7,286万7,577円で差引残額2,861万1,514円となりました。

また、特別会計は5会計総額で歳入186億7,013万6,409円、歳出183億859万1,299円となり、差引残額3億6,154万5,110円となりました。この決算報告は9月定例議会において認定されました。内訳は次のとおりです。

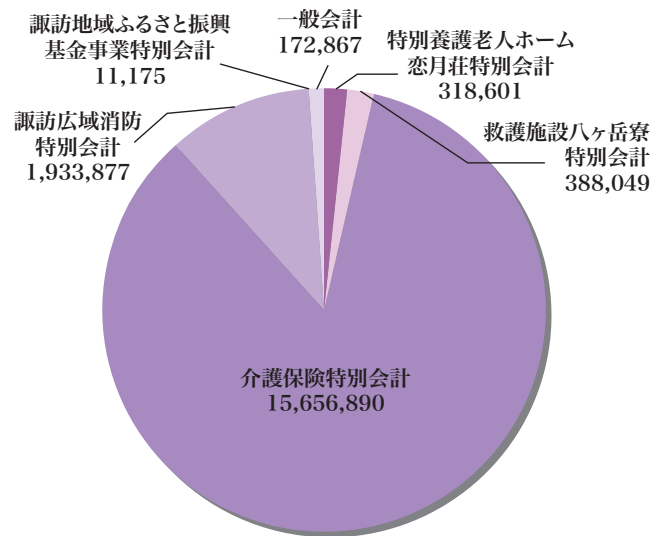
## 歳入総計 188億7,161万6千円

(単位:千円)



## 歳出総計 184億8,145万9千円

(単位:千円)



## 予算の主な執行状況

※四捨五入してあるため、数値の一致しない箇所があります。(単位:千円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	予算執行した主な事業	
一般会計	201,479	172,867	・病院群輪番制病院運営事業補助金	32,561
			・諏訪地区小児夜間急病センター指定管理委託料	11,600
			・社会福祉法人等による減免事業補助金	7,703
			・地域情報発信業務委託料	6,911
特別会計	18,670,137	18,308,592		
特別養護老人ホーム 恋月荘特別会計	379,449	318,601	・入所者給食材料購入費、介護用品、医薬品	37,742
			・入所者機能回復訓練、作業療法訓練委託料	990
救護施設八ヶ岳寮 特別会計	411,832	388,049	・入所者給食材料購入費	46,096
			・機能回復訓練業務委託料	540
介護保険 特別会計	15,761,695	15,656,890	・居宅介護サービス給付費	5,899,752
			・施設介護サービス給付費	5,298,853
			・地域密着型介護サービス給付費	1,404,300
			・居宅介護サービス計画給付費	603,603
			・特定入所者介護サービス費	583,807
			・介護予防サービス給付費	484,665
諏訪広域消防 特別会計	2,092,419	1,933,877	・消防ポンプ自動車購入費 (茅野消防署)	32,338
			・緊急消防援助隊支援車購入費 (岡谷消防署)	4,799
諏訪地域ふるさと 振興基金事業 特別会計	24,742	11,175	・エルシーブイFM広報委託料	5,040
			・婚活支援事業委託料	2,993
			・圏域内花いっぱい運動、緑のカーテン事業原材料費	1,223
合計	18,871,616	18,481,459		



# 流出事故にご注意!

きれいな川・諏訪湖を守ろう

一般家庭のホームタンクや事業所のタンクから灯油などの油が漏れ出し、河川などに流出する事故が増えています。

油流出を発見した場合や間違っ流出させてしまった場合は、素早い通報、拡散防止対策が必要です。



- 灯油をタンクからポリタンク、カートリッジへ移し替えている間は、その場を離れない!
- 燃料バルブの閉め忘れはないか、必ずチェックする!
- ホームタンクには防油堤を設けましょう!(漏れた灯油を受ける受け皿)
- 配管から油が漏れていないかこまめな点検を!



## 【診療について】

診療日	毎日(年中無休)
診療時間	午後7時～午後9時 (受付時間:午後6時30分～午後9時) ※夜間にお子さんが病気になるたとき、まずはお電話で、症状をお伝えください。
診療科目	小児科 ※ただし、やけど、ケガは除きます
受診対象	生後3ヶ月以上、中学生まで
連絡先	TEL(0266)54-4699 fax54-4690
所在地	〒392-0012 諏訪市四賀2299-1 ※平安堂諏訪店駐車場の奥です

諏訪広域連合では、小児医療の初期の救急医療体制を整備するため、諏訪地区の三つの医師会で構成する「諏訪地区小児夜間急病センター運営医師会」を指定管理者として、同センターを開設しています。

これは、入院や手術等が必要としない「一次救急」における夜間の応急的な診療を行う施設で、入院治療等を行う二次救急を担当する病院(岡谷市民病院、諏訪赤十字病院、諏訪中央病院)と機能分

お子さんが夜間に急病になったときの外来専門の医療機関

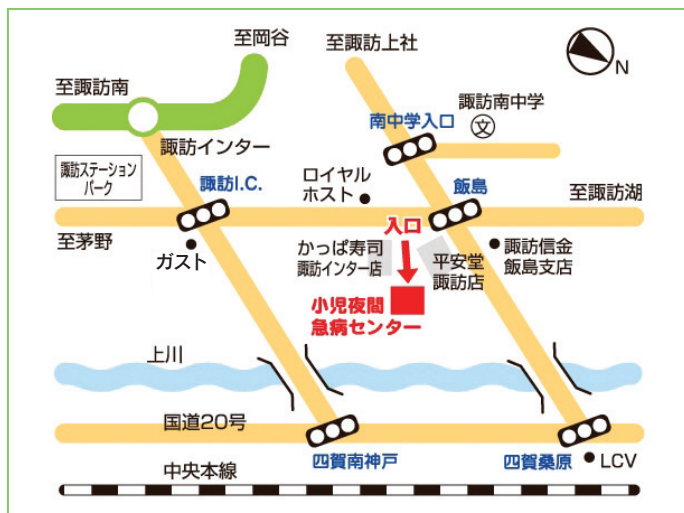
## 諏訪地区小児夜間急病センター

担を回り、諏訪地区医療機関と連携、協調して、小児の救急医療体制を効率的に確保していくためのものです。

諏訪地区小児夜間急病センターでの受診対象は、生後3ヶ月以上、中学生までとなっております。

受診の際は、まず電話連絡で症状をお伝えいただき、来院してください。

## 【地図】



恋月荘祭

9月15日 特別養護老人ホーム恋月荘



今年も恒例の恋月荘祭を開催し、利用者のご家族、ボランティアの皆さんを招待して長寿のお祝いをしました。

富士見太鼓や三味線の演奏、フラダンスが披露され、利用者の皆さんは手拍子を打ちながら楽しそうに見入っていました。

恋月荘 焼きサンマ会

10月2日 特別養護老人ホーム恋月荘



秋晴れの気持ちの良い陽気の中、利用者の皆さんが屋外に出て、炭火で焼いたサンマを味わいました。

脂がのったサンマを「うんとおいしい」と言っただけで、ほお張りながら、秋の味覚を堪能していました。

平成25年度

諏訪広域消防大規模救急救助訓練

9月30日 諏訪東京理科大学



平成27年4月の諏訪広域消防一元化を控え、災害初動体制の検証を行うとともに、一元化後に設置される高機能消防指令センターと関係機関の連絡体制の検証を行いました。

震度6弱の地震が発生して同大学の建物が崩れ、学生が屋内に取り残された想定し、きびきびとした動作で救出、救助活動の訓練を行いました。

第37回長野県下救護施設交流会

10月9日 阿南町民体育館



県下7施設の利用者・職員約350人が集まり、レクリエーションを通じてお互いの結びつきを深めました。

ジェスチャーでお題を伝言していくゲームでは、伝言が進むにつれて様々な形に変わっていく様子に、観客の笑い声がおさまらないなど大いに盛り上がり、楽しいひと時を過ごしました。

介護保険課からのお知らせ

高齢者等実態調査にご協力をお願いいたします

この調査は、3年ごとに見直しを行っている介護保険事業計画(平成27年度から29年度までの3年間に、どんな介護保険サービスが必要となるか、介護保険料はいくらにしなければならないかなどを決めます)を作成するための、基礎資料となる大切な調査です。

12月に、対象となる方へ調査票をお送りする予定ですので、回答へのご協力をお願いします。

- 【調査対象者】 ①要介護・要支援に認定され、居宅で生活している方(全員)  
②要介護・要支援に認定されていない高齢者の方(無作為抽出)

【調査期間】 平成25年12月下旬～平成26年1月下旬(予定)

【問合せ先】 諏訪広域連合介護保険課 長野県茅野市塚原二丁目6番1号(茅野市役所内)  
TEL 0266-82-8161 FAX 0266-71-2071